



牧阿佐美バレエ団
ASAMI MAKI BALLET TOKYO

2022年度 年間公演ラインナップ

ノートルダム・ド・パリ
Notre-Dame de Paris

飛鳥 ASUKA
Asuka

ダンス・ヴァンドゥ
Danse Vingt-deux

くるみ割り人形
The Nutcracker

ドン・キホーテ
Don Quixote



牧阿佐美バレエ団 ロシア「ウラジオストク」公演(2019)「飛鳥 ASUKA」カーテンコールより(撮影:瀬戸秀美)

*上演中の撮影は固く禁じられています。特別に撮影が許可されている場合を除きカーテンコールを含め撮影はご遠慮ください。

一般財団法人牧阿佐美バレエ団は、バレエ芸術振興のための
活動資金を必要としています。
皆様のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

牧阿佐美バレエ団は橋バレエ研究所を母体として1956年に創設され、2016年創立60周年を迎えました。古典作品の継承、新しい試みへの挑戦、それを体現するダンサーの育成。いずれも、国内外の第一線で活躍する芸術家たちのエネルギーを結集して創り上げる必要があり、それには、多くの時間、そして資金が不可欠です。これまでも、大勢の方々に支えていただきながら様々な活動を行ってまいりました。今後とも、変わらぬご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

申込書は、バレエ団WEBサイトよりダウンロードが可能です。▶▶ <https://www.ambt.jp/home/support/>

トウシューズ
基金

女性ダンサーにとっては、身体の一部と言ってもよいほどの「トウシューズ」。1年に何足も必要となると、経済的負担も小さくありません。その経済的負担を少しでも軽減できないかと、「トウシューズ基金」を立ち上げました。3000円以上任意の金額で結構です。皆様のお気持ちが直接、ダンサーに届きます。詳しくは…<https://v2.japan-payment.com/ambt/>

寄附金額

個人会員：3千円より
法人会員：1口50万円より

牧阿佐美バレエ団
オフィシャルファンクラブ
【牧バレエフレンズ】および
【無料メルマガ会員】の
ご登録はこちらから

チケット先行発売、最新情報配信など会員限定の様々な特典をご用意しています。会費無料です。ぜひご登録ください。



<https://www.ambt.jp/maki-ballet-friends/>



牧阿佐美バレエ団
ASAMI MAKI BALLET TOKYO

2022

年度

年間公演ラインナップ

牧阿佐美バレエ団がお届けする伝統と革新のラインナップ

演劇、ミュージカルを超えた、史上最高のバレエ・スペクタクル
中世パリのノートルダム大聖堂で繰り広げられる、愛と死のドラマ

ノートルダム・ド・パリ (全幕)

〔日程〕2022年6月11日(土)・12日(日) 〔会場〕東京文化会館

“ダンスの魔術師”の異名を持つ振付家ローラン・ブティが生み出した20世紀最高のスペクタクル・バレエ《ノートルダム・ド・パリ》。日本国内では牧阿佐美バレエ団だけが上演を許された本作は、ブティがパリ・オペラ座の委嘱を請けて1965年に制作。文豪ヴィクトル・ユーゴーの長編小説から物語の象徴的なシーンを巧みに繋ぎ合わせ、力強く劇的な大絵巻を創り上げました。映画音楽の巨匠モーリス・ジャール、フランスの国宝的デザイナー イヴ・サン＝ローラン、舞台美術家で映画監督のルネ・アリオー、一流のスタッフが集結し、ドラマティックなユーゴーの世界を鮮やかに描き出します。人間の心に潜む愚かさ、弱さ、欲望、そして献身的な愛を見事に謳いあげたバレエ史に残る傑作です。



振付・台本: ローラン・ブティ
原作: ヴィクトル・ユーゴー
音楽: モーリス・ジャール
装置: ルネ・アリオー
衣装: イヴ・サン＝ローラン
振付スーパーバイザー:
ルイジ・ボニーノ
照明デザイン・技術監修:
ジャン＝ミシェル・デジレ
指揮: デヴィッド・ガルフォース
演奏: 東京オーケストラMIRAI

バレエ・絵画・映像が織りなす壮大なアートファンタジー
牧阿佐美追悼公演

飛鳥 ASUKA (全幕)

〔日程〕2022年9月3日(土)・4日(日) 〔会場〕東京文化会館

生涯をバレエに捧げ2021年10月に永眠した牧阿佐美振付作品(2021年文化勲章受章)。美術は洋画家で同年文化勲章を受章した絹谷幸二。

2016年に新制作した本作は、映像デザイナーの榎本二郎氏のプロジェクション・マッピング技術により新鮮な美しさを獲得。2019年のウラジオストク公演では牧阿佐美の振付はクラシックバレエの規範に基づきながらも日本的な美を感じさせると評価を得、ダンサーが表現した日本の情緒と現代の映像美が創り上げる世界が、満場のロシアの観客のスタンディングオベーションを浴びました。牧阿佐美バレエ団から師へ、追悼の思いを捧げます。



改訂演出・振付: 牧阿佐美
(「飛鳥物語」1957年初演
台本・原振付: 橋秋子)
作曲: 片岡良和
美術監督: 絹谷幸二
映像演出: 株式会社Zero-Ten

指揮: デヴィッド・ガルフォース
演奏: 東京オーケストラMIRAI

「誕生日の贈り物」「時の彼方に 〜ア ビアント〜」他

ダンス・ヴァンドゥ

〔日程〕2022年11月12日(土)・13日(日) 〔会場〕新国立劇場中劇場



「時の彼方に 〜ア ビアント〜」はオリジナル作品として2006年に発表。高円宮憲仁親王殿下の二十年式年祭を迎える2022年に、牧阿佐美による改訂の構想をもとに作曲家・三枝成彰氏の音楽構成、作家の島田雅彦氏の台本に更に手を加え「飛鳥 ASUKA」と並ぶ日本のオリジナル作品としての完成を目指します。サー・フレデリック・アシュトン振付「誕生日の贈り物」は男女7人ずつのプリンシパルとソリスト級のダンサーが登場。祝祭的で華やかなヴァリエーションを披露します。

演奏: 東京オーケストラMIRAI

「誕生日の贈り物」

振付: サー・フレデリック・アシュトン
振付指導: クリストファー・カー

音楽: アレクサンドル・グラスノフ

衣装デザイン: アンドレ・ル・ヴァスール

「時の彼方に 〜ア ビアント〜」(改訂)

原作: 島田雅彦 作曲: 三枝成彰 振付: 牧阿佐美、ドミニク・ウォルシュ、三谷恭三

チャイコフスキーの美しい音楽

クリスマスの演出にあふれた格調高く豪華な舞台美術!

くるみ割り人形 (全幕)

〔日程〕2022年12月24日(土)・25日(日) 〔会場〕中野ZEROホール

クリスマスの心温まる物語を描くバレエ「くるみ割り人形」。
19世紀末に誕生し、今日まで世界中で愛され続ける名作です。
日本では、牧阿佐美バレエ団が1963年に「くるみ割り人形」(全幕)のクリスマス定期公演を始めて以降、60年以上クリスマスの時期に上演を続けてきました。
チャイコフスキーの音楽とともに繰り広げられる美しく幻想的な舞台は、子どもたちの心を虜にし、大人たちには幼い頃の夢や憧憬を思い出させてくれるでしょう。



原振付: レフ・イワノフ
台本: マリウス・ブティバ
演出・改訂振付: 三谷恭三
作曲: P.I.チャイコフスキー
美術: モッシュェ・ムスマン
(A・ベノアのオリジナルによる)

演奏: 東京オーケストラMIRAI

情熱の国スペインの魅力あふれる

古典バレエの傑作!

ドン・キホーテ (全幕)

〔日程〕2023年2月17日(金)・18日(土)・19日(日) 〔会場〕文京シビックホール

「ドン・キホーテ」は華やかな音楽と踊りで人気の高い古典作品。物語の舞台となる明るく情熱的なスペインの雰囲気と、クラシックバレエにおける超絶技巧を存分に堪能できる本作は、古典作品ならではの見どころ満載。初めてバレエをご覧になる方にもわかりやすい演出です。活気あふれる街の広場で繰り広げられる人々のユーモラスなやりとりが始まり、夢の場面では美しいコールド・バレエによる幻想的な世界が広がり、結婚式では華やかな踊りが次々と披露されます。
喜びに満ちたバレエの魅力を存分にご堪能ください。



演出・振付:
アザリ・M・ブルセツキー
ワレンティーナ・サーヴィナ
(ブティバ、ゴルスキー版に基づく)
音楽: レオン・ミンクス
美術・装置: 川口直次
衣裳: 川口弘子

演奏: 東京オーケストラMIRAI

※やむをえない事情により予定が変更になる場合がございます。あらかじめご了承ください。

お問い合わせ

牧阿佐美バレエ団公演事務局 ☎ 03-3360-8251 (10時〜18時 土日祝休) www.ambt.jp

牧阿佐美バレエ団

検索